

炭素会計アドバイザー協会 アカデミー会員のご案内

炭素会計アドバイザー資格

温室効果ガス（GHG）排出量ネットゼロに取り組むにあたっては、GHG排出量を「いかに減らすか」が焦点となっていますが、「いかに測るか」も同じくらい重要です。

「炭素会計アドバイザー資格」は、国際ルールに則った、正確なGHG排出量の算定や情報開示に対応ができる人材の育成・輩出を目指し創設した民間資格です。

自然資本を含む、炭素会計の算定・分析を当資格で学ぶことは、大学の環境リテラシー教育の手段として、非常に有効です。

受講/受験料
割引

当協会では、脱炭素取組みに不可欠となる、国際基準を踏まえたGHG排出量の算定手法の普及を目指し、また、環境リテラシー教育の一助となるため、「アカデミー会員」を設けました。

アカデミー会員には、学生に対する講習受講料・資格試験受験料の割引を行います。

3級
講習

一般価格 5,800円

会員価格 3,000円

3級
試験

一般価格 8,800円

会員価格 5,700円

申し込みの流れ

個人情報の取り扱いについてはWEBサイトをご確認ください

※ 申込書に記載の注意事項をご確認のうえ、お申込みください。



入会金・年会費
無料

①「アカデミー会員 入会申込フォーム」に必要な事項をご入力の上、送信してください。

② 貴大学専用のIDをお知らせします。

③「アカデミー会員 大学生向けチラシ」をご活用いただき、申し込みされる学生の方に、専用IDをお伝えください。

講習/試験の申込時にIDを入力することで、会員価格が適用されます。

申込みの詳細は、チラシにてご確認ください。

一般社団法人

炭素会計アドバイザー協会

営業時間

9:00~17:00（土日・祝除く）

不明な点などはお気軽にお問い合わせください

E-mail: info@caai.or.jp

住所：愛知県名古屋市東区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル16階 株式会社ウェイトボックス内
（東京事務所）東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町ビル3階 0 Club内

炭素会計アドバイザー資格とは

炭素会計アドバイザー資格は、炭素会計（カーボンアカウンティング）の分野に携わる企業・組織の担当者が必要となる知識を獲得するための資格制度です。

資格区分		資格区分の要件／レベル	
3 級	講習	○脱炭素を巡る国内外の情勢について理解している。 ○カーボンアカウンティングのサイクルについて理解している。 ○国際ルールを重視したScope1,2,3算定の考え方を理解している。	環境省認定制度 脱炭素アドバイザー ベーシックに認定！
	試験		
2 級	講習	○脱炭素の経営上の重要性(リスク・機会)を理解している。 ○国際ルールに沿ったScope1,2,3排出量算定方法を理解している。 ○SBTの概要等について理解している。 ○GHG排出量の削減手法を理解している。	環境省認定制度 脱炭素アドバイザー アドバンストに認定！
	試験		
1 級	講習	○脱炭素経営について、包括的なアドバイスが出来る。 ○SBTの認定要件を理解している。 ○GHG排出量計測方法や削減手法の例示が出来る。 ○排出コストの低減と移行措置コストの考え方を理解している。	
	試験		
Professional	講習	○気候移行計画の概要について理解している。 ○環境価値(グリーン、ブルーカーボン等)の利用・創出を理解している。 ○FLAG、TNFD、SDGs等の新たな概念について理解している。 ○CDP質問書を活用した情報開示について理解している。 ○PAS2060などカーボンニュートラル認証について理解している。	
	試験		

環境省認定制度 脱炭素アドバイザーについて

環境省が「脱炭素アドバイザー資格制度認定ガイドライン」に基づいて、脱炭素に関わる民間資格を認定する制度。日本全体の脱炭素化推進に向け、適切な知識を備えた人材が「脱炭素アドバイザー」として機能を発揮するために創設。この認定制度は、「ベーシック」、「アドバンスト」、「シニアアドバイザー」の3レベルを設置。

「ベーシック」認定レベル

- ・脱炭素に関する顧客とのコミュニケーションの前線に立ち、顧客の状況に応じて必要な対応を見定める営業職員
- ・気候変動対応の必要性の説明、脱炭素経営・温室効果ガス排出量削減に関する企業からの相談内容の把握ができる

「アドバンスト」認定レベル

- ・脱炭素に関する顧客アドバイスの現場において、中核的な役割を果たす職員
- ・脱炭素経営の重要性（リスク・機会）、温室効果ガス排出量の計測方法・削減手法について説明ができる

CDP教育&トレーニングパートナーに認定



2023年10月、一般社団法人 炭素会計アドバイザー協会は、気候変動に関する世界的なNGOである一般社団法人 CDP Worldwide-Japan の教育&トレーニングパートナーに認定されました。

CDP とのパートナーシップを通じて、環境情報開示の重要性を幅広く理解する人材を育成する教材開発や、サプライチェーン全体の脱炭素化に向けた支援を行ってまいります。



詳細についてはWEBサイトをご確認ください
<https://www.caa.or.jp/>

